

平成 26 年度離島漁業再生支援交付金による取組概要

1. 集落協定の概要

都道府県名：鹿児島県

市町村名：喜界町

島名：喜界島

協定締結集落名：喜界町漁業集落

交付金額：4,760 千円

協定参加世帯数：35 人（うち漁業世帯 35 人）

（参考）集落漁業者平均所得：1,858 千円

2. 協定締結の経緯

漁業者の減少や高齢化等の課題を抱えており、漁場環境の保全活動等を継続的に実施することを旨として離島交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

3. 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

種苗放流（夜光貝 957 個）、イカシバの設置を実施して資源の回復を図ることとした。

8 月から 10 月の期間にカツオ漁船の密漁防止のため、集落全員が船上から漁場監視を実施した。また、海岸清掃、サメ駆除（2,502kg）を行い漁場の生産力の向上に努めた。

②集落の創意工夫を活かした取組状況

さかな祭りで地元の魚の即売会を行うなど魚食普及に努めた。

共同出荷を推進し漁獲物の鮮度の向上、均一化を図るために輸送コンテナを作成した。

漁獲物の冷凍加工方法として、アルコール凍結システムの先進地視察を実施した。

4. 取組の成果

種苗放流やイカシバの設置を実施することにより資源回復・産卵場等の整備が図られた。

海岸清掃、漁場監視、サメ駆除を行うことにより漁場の生産性の向上が図られた。

魚食普及により地元の魚に対する消費者の理解が深まった。

話し合い活動により構成員の意識向上が図られた。

輸送コンテナを作成することにより、今後の島外出荷量の増大と漁獲物の鮮度や品質の向上が図られることとなった。

アルコール急速凍結機の視察を行ったことにより、今後、この機器の導入や生食用の冷凍加工製品の開発が期待される。